

第26回 くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート  
一橋の生んだ世界的演奏家シリーズ Vol. 2



モンテヴェルディ

# 聖母マリアのタベの祈り

西洋音楽史上最大の作曲家モンテヴェルディ(1567~1643)の代表作。  
古今の声楽曲の中でも最も美しい作品の1つ。

わが国の代表的なチェンバロ・フォルテピアノ奏者兼指揮者の渡邊順生は一橋大学卒業後、アムステルダム音楽院を首席で卒業し、以後、内外で古楽演奏の普及と啓蒙に精力的に活躍。2010年度サントリー音楽賞を受賞。彼の盟友で世界的名テノール、ジョン・エルウェスはじめ一流演奏家たちが兼松講堂に再び登場します。(日本語字幕付き)



渡邊順生



John Elwes

2014年  
10月26日(日)

午後3時開演  
(開場2時30分)

一橋大学兼松講堂  
(JR国立駅南口徒歩7分)



一橋大学図書館

【出演】(ピリオド楽器使用／ピリオド唱法による)

指揮とチェンバロ: 渡邊順生

独 唱: ジョン・エルウェス、鈴木美登里、櫻田亮ほか

合 唱: モンテヴェルディ・アンサンブル

管弦楽: ザ・バロックバンド

【ナビゲーター】 磯山雅(国立音楽大学招聘教授)

【入場料】 前売券: S 席 5,000円(指定)

A 席 4,000円(自由)

学生券 2,500円(自由)

[入場時、学生証のご提示を求めることがあります。]

当日券: 各500円増し

★未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮下さい。

★車椅子でのご来場の方は、予めご一報下さい。

(→TEL:090-8495-4582)

●チケットのお求め ●【発売 6月16日】

◆公式ホームページからのお申込み

如水コンサート企画

検索

<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

◆問合せ・電話予約 コンセール・ブルミエ ☎ 042-662-6203 (月～金 10:00～18:00)

◆国立市内の取扱店 一橋大生協(西)・「白十字」南口店・「リストランテ文流」国立店

・くにたち市民芸術小ホール・「とれたの」

◆電話申し込み 東京文化会館チケットサービス ☎ 03-5685-0650

チケットはセブンイレブン各店で受取ることが出来ます(手数料がかかります)

NPOおんがくの共同作業場 ☎ 042-522-3943

主催:ボランティアチーム如水コンサート企画

特別協賛:(公財)くにたち文化・スポーツ振興財團、新三木会(如水会内講演会) 協力:一橋大学管弦楽団、「Café ここの」(一橋大まちづくりサークル)

後援:(社)如水会、国立市、国立市教育委員会、国立市社会福祉協議会、国立市商工会、国立市観光まちづくり協会、国立市商業協同組合、国立商工振興(株)

実業界に人材を輩出している一橋大学には、クラシック音楽界で活躍する二人の異色の卒業生がいる。この6月8日の第25回記念コンサートで素晴らしい仲間たちと共に登場したコントラバス奏者・河原泰則と今回の渡邊順生(チェンバロ・フォルテピアノ奏者兼指揮者)の両氏。一橋卒業後、それぞれ直ちにベルリン芸術大学、アムステルダム音楽院に学び、共に首席卒業。以来、内外で精力的に活動を展開し、その演奏が極めて高く評価されている“一橋から生まれた奇跡”の二人である。

彼らに共通していることは、演奏技術面はもとより深い学識と長い演奏経験に裏打ちされた「音楽の高み」に共感する内外の一流演奏家たちが、彼らのもとに嬉々として参集し素晴らしいアンサンブルを作り上げていることである。

さて、今回の『モントレ・ヨハネ受難曲』は、近年、欧米においては大規模声楽曲の中でも、バッハやヘンデルの作品を凌ぐ人気を誇っており、「このように感動的で美しい作品が400年以上も前に生み出されたのは音楽史上の奇跡である」(渡邊順生)。

因みにイギリスのBBCによるプロムナード・コンサートで、長年、首位を誇ったヘンデルのオラトリオ《メサイア》に、この《聖母マリアのタベの祈り》が取って代わったのはもう30年以上も前。ところが、日本では演奏の機会は極端に少ない。“名曲コンサート”が持てはやされるわが国のクラシック音楽の“後進性”を物語っている一例である。

渡邊順生はかつて満堂の兼松講堂において『バッハ/ヨハネ受難曲』(2010年5月/サントリー音楽賞受賞対象公演)、『モントレ・ヨハネ受難曲/ポップペアの戴冠』(2011年11月/同・受賞記念オペラ公演)を披露してくれた。今回もまたジョン・エルウィスはじめ声楽陣・オーケストラとも内外の古楽界の実力派たちが参集。加えて、バロック音楽の権威・磯山雅国立音楽大学招聘教授のガイダンス付き。アカデミックでレベルの高い公演が続く「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」ならでの好企画である。

兼松弘道(音楽ライター)

### 渡邊順生(指揮/チェンバロ)



1973年一橋大学社会学部卒業。2010年度サントリー音楽賞受賞。

アムステルダム音楽院にてチェンバロをゲスタフ・レオンハルトに師事し、'77年最高栄賞付きソリスト・ディプロマとプリ・デケセラヌス(オランダの音楽教育課程での極め付きの賞)を取得。'80年に帰国以来、古楽器演奏の啓蒙と普及に努め、指揮者、チェンバロ・フォルテピアノ及びクラヴィコード奏者として精力的に活躍。ブリュッヘン、ビルスマをはじめ欧米の名手達とも共演多数。

多数のCDをソニー、創美企画、コジマ録音等によりリリース、その多くが特選盤となる。

『モーツアルト: フォルテピアノ・デュオ』(コジマ録音)で2006年度レコード・アカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。

楽譜の校訂や論文執筆なども手がけ、著書『チェンバロ・フォルテピアノ』(東京書籍)は高い評価を得ている。桐朋学園大、東京音大、国立音大、上野学園大の各講師。

### ジョン・エルウィス(テノール)



1946年英国生まれ。このテノール歌手の膨大なレパートリーは、エリザベス一世の時代から20世紀音楽にまで及び、ヨーロッパの古楽声楽界の頂点に君臨している。ロンドンのウェストミンスター大聖堂の首席聖歌隊員を経て英国王立音楽大学に進学後、ルネサンスやバロック音楽に関心を持つようになり、ラモー、モンテヴェルディ等のオペラのタイトルロールや、バッハの受難曲の「福音史家」あるいはドイツ・リートの纖細な解釈には定評がある。ゲスタフ・レオンハルト、ニコラウス・アーノンクール、ロジャー・ノリントンなど、数多くの主要な指揮者と共に演じ、有名レベルで100以上の録音を行っている。

1990年の初来日以来、渡邊順生(指揮)/ザ・バロックバンドとの度々の協演は聴衆に感銘を与えており、2010年5月の兼松講堂での『バッハ/ヨハネ受難曲』は忘れ難い。

### 鈴木美登里(ソプラノ)



京都市立芸大大学院修了。ハーベイ王立音楽院(オランダ)にて、グレゴリオ聖歌からバロック期に至るソロ声楽とアンサンブルを学ぶ。留学中より、アンサンブル・プリマヴェーラ、ラ・プティット・バッハ・コレギウム・ジャパンなどのソリストを務める。2000年に帰国してからは、特に初期バロック期のソロ声楽曲及びマドリガーレの研究に力を注ぎ、日本では数少ないマドリガーレをレパートリーとする声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」を結成。コンサートや講習会など、積極的な活動を展開している。

### 櫻田亮(テノール)



東京藝術大学院修了。1997年よりイタリアを拠点にヨーロッパ各国で幅広く演奏活動を行い、オッターヴィオ・ダントーネ、クラウディオ・カヴィーナ、ジョルディ・サヴァールなど多くの著名な指揮者とソリストとして共演。国内ではサヴァリッシュ指揮のNHK交響楽団、鈴木雅明指揮のバッハ・コレギウム・ジャパンなど、多くのオーケストラと共演。2002年ブルージュ国際古楽コンクール第2位など受賞多数。日本イタリア古楽協会運営委員長としてイタリア・バロック音楽の普及に務めている。現在、東京藝術大学音楽科准教授。

### 磯山雅(ナビゲーター)



1946年、東京生まれ。松本深志高校を経て東大文学部と大学院で、美学芸術学を専攻。現在、国立音大招聘教授。専門は音楽美学・西洋音楽史で、とくにバッハ研究で知られる。'85年、『バッハ/魂のエヴァンゲリスト』(東京書籍)で第1回辻莊一賞受賞。他に『J.S.バッハ』(講談社現代新書)、『マタイ受難曲』・『バッハ/カンタータの森を歩むI、II、III』(東京書籍)、『バロック音楽』(NHKブックス)、『モーツアルト/二つの顔』(講談社選書メチカル)、『モーツアルト=翼を得た時間』(講談社学術文庫)、『救済』の音楽・バッハ、モーツアルト、ベートーヴェン、ワーグナー論集(音楽之友社)などの著作のほか訳書多数。2007年より日本音楽学会会長。毎日新聞の音楽批評執筆者、大阪いずみホール音楽ディレクター。

#### テノール独唱: ジョン・エルウィス

#### モンテヴェルディ・アンサンブル(声楽)

ソプラノ: 鈴木美登里、阿部雅子、渡邊有希子、川辺 菜  
アルト: 青木洋也、上杉清仁、中嶋俊晴、湯川亜也子  
テノール: 櫻田 亮、谷口洋介、安富泰一郎  
バ ス: 小笠原美敬、浦野智行、小田川哲也、小藤洋平

#### ザ・バロックバンド(器楽)

ヴァイオリン: 伊左治道生、渡邊慶子  
ヴィオラ・ダ・ガンバ: 折原麻美、神戸愉樹美  
チ ョ 口: エマニュエル・ジラール  
ヴィオローネ: 櫻井 茂  
コルネット: 濱田芳通、細川大介、島田 真  
トロンボーン: 宮下宣子、大内邦晴、生稻雅威  
リコーダー: 濱田芳通、江崎浩司  
ドゥルツィアン: 江崎浩司  
オルガン: 渡邊 孝

## ●チケットのお求め●

公式ホームページからのお申込み・<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

お問合せ・電話予約・コンセール・ブルミ工(月~金10:00~18:00) 042-662-6203

国立市内の取扱店

- ・一橋大学生活協同組合(西ショップ) 042-575-4184
- ・洋菓子・喫茶「白十字」南口店 042-572-0416
- ・「リストランテ文流」国立店 042-571-5552
- ・くにたち市民芸術小ホール窓口 042-574-1515
- ・「とれたの」(富士見台団地“むっさ21”内) 042-573-3444
- ・東京文化会館チケットサービス\* 03-5685-0650
- ・NPOおんがくの共同作業場 042-522-3943

(電話お申込み)

S(指定)席をお求めの方が、お子さま(小・中・高生)を同伴される場合、お子さま用指定席を学生券価格で販売いたします(20セット限定)。主催者事務局に直接お申込み下さい。(→TEL:090-8495-4582)

如水コンサート企画

検索

